

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 30 年 8 月 24 日
【発行】横浜市国際局政策総務課
企画担当 045-671-4710
ki-somu@city.yokohama.jp



【ボツワナ共和国のンコロイ大使が茅ヶ崎小学校の児童と交流する様子】

ボツワナ大使館のンコロイ大使が茅ヶ崎小学校を訪問しました

7月6日に、ボツワナ共和国のンコロイ・ンコロイ大使が都筑区内の茅ヶ崎小学校を訪問され、同校児童と交流する場を持ちました。

都筑区とボツワナ共和国は、平成20年の「第4回アフリカ開発会議」以降、交流を深めています。児童絵画の交換を通じて、茅ヶ崎小学校児童とボツワナ共和国の児童が交流を深める「都筑・ボツワナ交流児童画展」は今年度で5回目の実施となります。



今回の訪問では、大使から児童たちに向けたスピーチや大使館スタッフによるボツワナ紹介が行われました。児童たちは、大使の気さくな人柄に気持ちが和み、ゾウやライオンなど、馴染みのある野生動物の話やダイヤモンドの産出量が多い話題に強い関心を持ったようです。

「都筑・ボツワナ交流児童画展」は、11月のボツワナのベン・テマ小学校での展示会を皮切りに、12月には都筑区総合庁舎、2月に

茅ヶ崎小学校、3月にはJICA横浜で展示される予定です。

第8回ダナン都市開発フォーラムに向けてベトナム・ダナン市、ハノイ市を訪問しました

ダナン市と横浜市の共催で開催された第8回ダナン都市開発フォーラムに向けた協議のため、横浜市国際局の職員が6月24日から30日までベトナム・ダナン市とハノイ市を訪問しました。

ダナン市では、第6回Global Environment Facility (GEF)※年次総会及びGlobal Platform for Sustainable Citiesのセッションに参加し、ダナン市への適用に向けた協議を行いました。



ハノイにおいて国際機関等と協議を行い、フォーラムの参加依頼や情報の共有を行いました。

※GEFは、183カ国のパートナーシップにより構成され、開発途上国等が地球規模の環境問題に取り組むための活動を支援しています。

フィリピン政府観光局主催の排水管理セミナーに出席しました

6月25日にフィリピン・パラワン島で開催された排水管理に関する能力向上セミナーに出席しました。現在フィリピンのリゾート地において、ホテル等からの排水が適切に処理されずに海に流出することによる水質汚染への対応が課題となっています。



そこで、フィリピン政府観光省がリゾート地の地方自治体やホテル事業者を対象にしたセミナーを開催し、優良事例の共有のため本市及び横浜市内企業が招聘されたものです。

本市から、メトロセブで実施中の分散型の汚泥処理システムを紹介するとともに、横浜市内企業から、汚泥脱水技術等を紹介しました。

セミナーにはパラワン島の行政関係者及びホテル事業者等を含めて約70名が参加し、処理技術への高い関心が寄せられました。